寫眞週報

情報局編輯

六月三十日第二百廿三號・十セン

時の立札

ここにも日本の新らしい發足がある
聞くがいゝ　あの槌ふ足音を
東亞經綸の理想に燃えて
國民的至誠の政治力が集結されたのだ
必勝を期する日本の政治の朝あけだ
漲ふ足並みの美くしさ、逞ましさ、頼母しさ
その前途に限りない希望をつないで
さあ、必勝街道を驀進しよう

米航空母艦「サラトガ」の断末魔の前の大火災、速力の落ちたところ、手前の水煙は魚雷の入つた跡

珊瑚海海戦

大東亞戰爭日誌
一五月一

二十五日 ◉さきに發表された珊瑚海海戰の戰果に關し追加發表（一）米戰艦ノース・カロライナ型一隻中破および米甲巡ボートランド型一隻撃沈を追加（二）大損害を與へだ艦型不詳の巡洋艦は米甲巡ルイスビル型なること判明

撮影　海軍航空部隊3

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

⇧右に逃げ行く『サラトガ』、手前は直衛艦、上空に彈幕あり防禦砲火の最も激しくなつたとき、小さい水煙は魚雷の入つた跡である、數百の日本機が追つてゐる

⇦開戰攻撃直前の狀況、畫中最大のものが米空母『ヨークタウン』、左上角にある黒煙は日本機に對する高角砲の彈幕、増速のため白い水脈が明瞭に見える、兩側より直衛艦が逼動を開始して『ヨークタウン』を中心に集まりつゝある

⇦その中の一隻（艦種不明）沈沒の後、白煙は大爆發（自壞）直後のもの、上空に飛行機がある

戰海瀕神

撮影　海軍航空部隊

五月六日、帝國海軍部隊が雲煙萬里の珊瑚海に米英聯合の大艦隊を發見、七日、八日の兩日にわたつてこれに猛攻撃を加へ、敵の虎の子の如く秘藏してゐた航空母艦二隻、戰艦、巡洋艦各一隻を撃沈したのを初め戰艦二隻、巡洋艦一隻を大中破、また敵機九十八機を撃墜したなど、ハワイ海戰以來の大戰果を擧げたことは、なほ我々の記憶に生々しいところであるが、こゝに掲げる寫眞はこの戰果を如實に銃後國民に見せ、海外遠く伸べて帝國海軍の威力を示すべく、わが海軍航空部隊員が彈幕の中を決死的に撮影したものである

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

生節を壽ぐ

新生の日本人 昭南島から

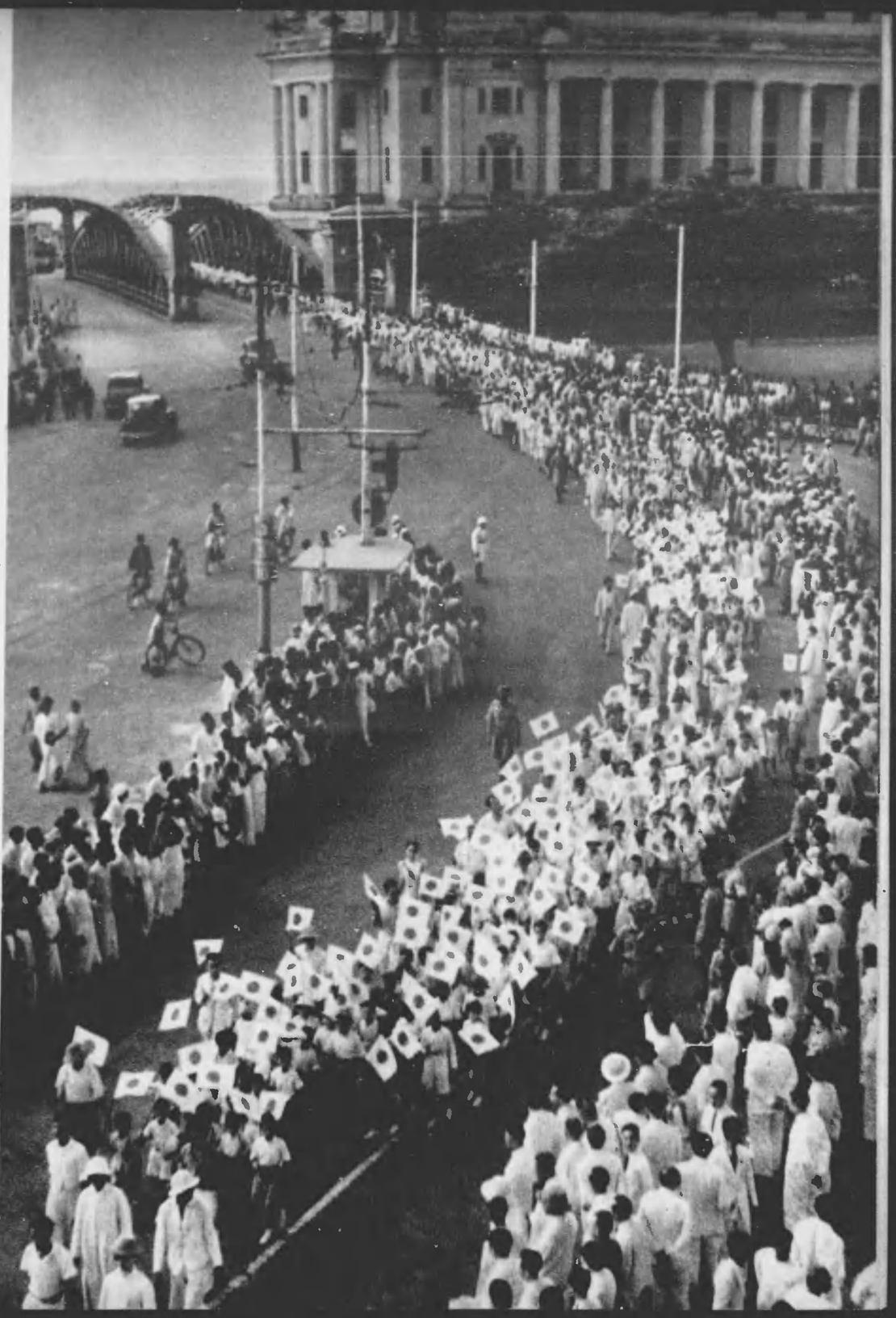
四月二十九日、大東亞戰爭下にはじめて尺長の佳節を迎へた大東亞の新生諸民族は、治き皇威の感泣も新たに、ひとしく聖壽を合はせて遙拜萬里の彼方から聖壽の萬歲を壽き奉つたが、こゝ建設の弥音快い昭南島においても、新たに帝國の臣民となつた住民が、マレー人も、インド人も、中國人も、一樣に晴着に裝つて喜びに沸き、『君が代』『愛國行進曲』の高唱が聽れ渡る南海の空を飾したのであつた

ワヨイ日本、ボヨラノ日本と、見どりは自然にはすむ早く大きくなれ〳〵マレーの少國民

⇦ 朱英よさらば。たかゝと調を張つて、インド人たちは優雅行列にもアジア復興の氣字をホナ

⇦ 朱英の宣傳に乘つた提燈は萬艦、いざ古き良き日本と手を携へて　中國人青年團

⇦ 進め新東亞——「愛國行進曲」の調さゞ良き夢にいまし市役所前を行進するマレー人青年團



⇨ プラス・パサ市民廣場には全市三千餘の國民學校生が集まり、日章旗を振りく市中を練り歩いた

サルタンと嬢様 昭南島

建設下のマレー全住民を代表して、先ごろマレー九州のサルタン(王様)は打ち揃つて昭南島を訪れ、皇軍への忠誠と協力を誓つたが、一行はその機会に各方面を見學、昔に變る逞しい躍動ぶりに目をみはつた——折から投錨中の帝國軍艦を見學、堂々たる陣容に感歎する一行

同じアジア人であれば互に不言不語のうちに何か親しいものを感じ合ひ、意志も通じ合へる——マレーの各地にはいまこんな美しい情景が至るところに見ることができ、皇軍勇士のゐる所、つねに住民達との微笑ましい交驩歌情が描き出されてゐる。パインアップルの贈呈をうけるわが勇士

こゝはマレーの起點、昭南驛の改札口である。初の日の丸列車がホームにすべり込んでから三ケ月餘、かつて英人どものみんそり返つたシンガポール驛のシの字も抹殺されて正眞正銘日本のいや大東亞共榮の昭南驛である。その改札口に驛からはき出され、驛に吸ひ込まれるマレーの人々の様子が戰前と比べて何と明朗なこと

マレー☆スマトラ見管

陸軍軍事顧問　砂田重政

マレーは無事後また旬日たらずの日子である。その間大館各所に知事を置き、或ひはその他の職員をそれ〳〵置いて、政治をみようとしてゐるが、幸ひ皇軍の赫赫たる武勳によつて、極めて治安は安全である。われ〳〵が各地を旅行するのにも、一人の守備兵も持たず、一泰の自動車で、如何なる田舎地に入つても、何等の危險を感じない。そして住民は悉く日本の統治の下に絶對服從することにむしろ希望を持ち、憧憬を持つて迎へつゝある狀態である。また、マレー、スマトラといふと、多くの人は熱帶の地、或ひは猛獸毒蛇の棲む地域であるといふふうに觀察をする人が多いのであるが、私があちらに參つて感じたことは、傳染病も日本の内地の狀態よりももつと〳〵少いのであつて、始んど或る一部にマラリアとか、極めて僅かな傳染患者ぐらゐがあるだけで、非常に衞生狀態は良い

殊にマレー、スマトラにおいては、衞生施設は徹底的に實施されてをり、山間或ひは小さな都市に參つても、日本の内地のやうに蚊があるとか、蠅がゐるとかいふやうなことは殆んどない。申してよいくらゐの狀態である。從つて傳染病のないのも當然である。あの風土病といはれてゐるマラリアでも、マレー全體を通じても極めて僅かであり、スマトラに至つては、時々マレーからマラリアを持つて來て發病するといふやうなことをいつてゐるくらゐで、地域の地といふことはむしろ當らないのである

殊にきた猛獸毒蛇の棲息地といはれてゐるが、私どもの見た範圍では、二十日間に亘る旅行中に一匹の猛獸も見なかつた。たゞオ小林に極めて近いところで偶かに數匹の野獸を見たのが唯一の動物で、何にも見ることができず、坦々たる道路が四通八達してゐる狀態である

從つてこゝに行はれてゐる軍政の根本の方針は、この土地を永久に日本の領土として日本の統治の下に置くといふことが根本であつて、同時にこの戰爭に勝つために、マレーの人達の地域或ひは猛獸毒蛇の棲息

祖国インドの解放へ

独立軍を編成したインド兵

インド独立志士東京大会から帰つたモーハン・スイング氏は独立軍将兵を前にインド独立について縷々の報告演説を行つた

撮影　木村海軍報道班員

⇦感激にみちみちて、するリットが抱擁される。彼等の胸には希望の

昭南島から

『建設戦』を撒く

軍報道班員　合作

戦線は『ニュース』に飢えてゐる——

人なき廃屋の片隅から
東て去られ、風に散つた路上から
知つてゐるだけの文字と
綴れるだけの感覚で
あゝ、兵隊は戦闘のあらゆる刊行物を
つねに貪り読むことを忘れはしなかつた

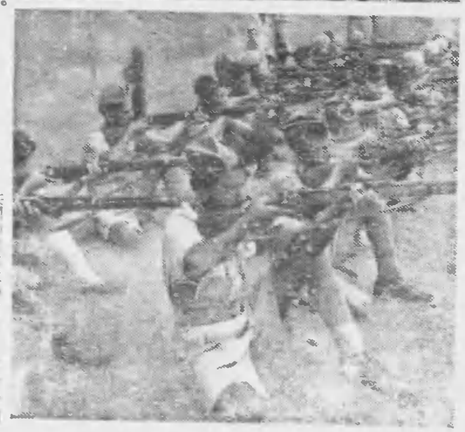
このとき——
このときほどに
ガリ版のインクににじんだ日本の文字が
たゞ誰にもよめる文字ゆゑに
誰の胃袋にも
猶たゞほどうまく沁み渡つたことはないのだ

あるときはサイドカアで
あるときはトラックで
また、あるときは乗用車で
私たちは追つ駆つた
私たちと戦いて一走りつけた
『ニュースだよおゝ！』
と叫け寄つてくる
あの大きな手に触れようと——

はるかに遠い背後から
私たちに合図を送る
トラックの中で眠りこけてゐながら
ひとりの兵隊が手を挙げた
鈍感なひけ面にからめく
この最新な本能をみよ

兵隊はよろ〳〵と起ち上り
ひとりからひとりへ
やがて助手掌に伝言をおくる
くるまはぐつとスピードを落し
たが　決して止りはしない

⇦偉力を今こそ示すことができるのだ。
閲兵に緊張するインド独立軍将兵



⇦牡丹の華やかさにつつましく紳に秘めた…も民衆そのもの

⇦朗色に甦へつた昭南市街を行進するインド独立軍

軍靴抄

灼ける舗道

陸軍少尉　越智春海

ジョホールに駐屯してゐる我が部隊は近日ゴム園をひた行くゴムの樹の無い処まで来ましたジョホールと違つて目前にあるものすべての鉛道に出れば灼け強く車輪は深く沈を曳きゆく
先遣隊はジョホールバルに入れりといふ鉄道隊は開かざるまゝにシンガポールに通ずる橋は壊して敗残の敵は此の島に有るか一兵、は我が軍は此の島の攻略成るは五日そと聞ふ

昭南の朝

軍曹　中澤金一郎

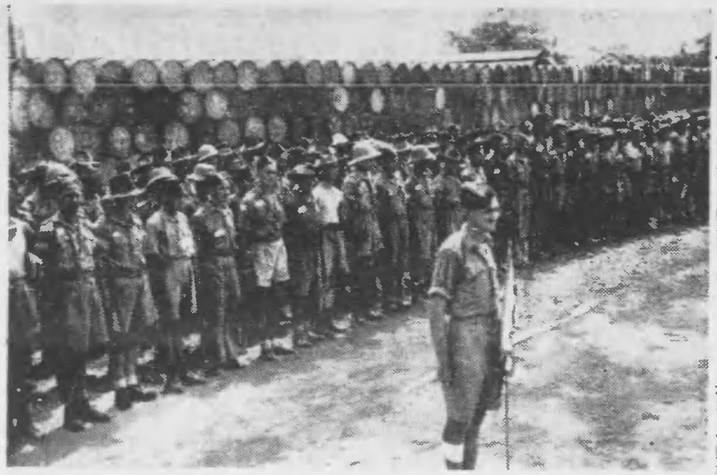
惜しげもなく命さゝげしつはものにこの昭南の朝を見せはやますらをの血をもて染めしこの土を踏む日あらば家づとにせん
雨降れる波止場備役に従へる俘虜らを見れば戦ひ敗けしが哀れ
実感に日章旗あらたなウンホールは昔ながらに時を告げたり

戦ひ熄んで

軍曹　仲道眞佐雄

今しがた戦友とともに十字星消えてスコール降りしきるなり
南の空に爆音を断りて我が太刀いよ冴えわたし
騎に乗り戦友の遺骨に捧げらく醜の根もとを絶やさねばやと
醜翼のはれてさやけきこの戦場を思ひて涙しきりに

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/



⇦戰格ニ中にも情ある訓示をうけて、サア、これから作業だ

⇦エンヤ、エンヤ、兵隊になつてゐるよりこの方が面白い

⇦ニュースに會ひたい。大體、東亞に足を入れよイキリスが憑いんだ

⇦イキリスの運命は先が見えてゐる。佛の運命さへよみすれば…

⇧重いな――、だが俺は助かつてゐてよかつた

⇦日本軍は戰線だ、一日の生活を記錄してわが軍に報告する

佛印ボシラトの衰微
ずた立に先悔後

軍隊の侵攻にシンガポールを衷へまれず、遂にわが軍の俘虜となつた英國極東兵團隊の一部約一個大隊が、最近佛印・サイゴンに到着、日章旗ひるがへる埠頭に一際濃厚な戰時

南人、華僑らの眼をみはらせた

道ゆく佛人、安

戰場の惨風にひきちぎれた我衣は、こざつぱりした半袖半ズボンに變り、粗末ながら清潔な收容所を與へられて、彼らはホツとした樣だ。何しろ、シンガポール防衛にあつぱれ力戰とみえたのは數日間、戰ひ利あらずとみるや、あつさり武器を捨てゝ十萬あまりの俘虜を出した英軍である。だから、俘虜になつた今日も彼らはもはや自稱大英帝國なるものの前途などよりは、ベツドに寢られるか、美味しいパンが食べられるか、いつ妻子に會へるか、そんなことの方が重大な問題である

だが、所詮、俘虜は俘虜である。彼らの作業時間は午前は九時から一時まで、午後は二時から九時まで都合八時間、その間一時間の休憩があり、重勞後には數帶地の習慣として午睡の時間すらあてがはれてゐるものゝ、こんなことをして戰さねばならぬ丸腰の兵隊らゐみじめたものはない

彼らは異口同音に、日本は世界一強いなこと、いまさらお世辭めいたことをいつてゐるが、實際われ〳〵はそんなに強いのかどうか、これは、今後のわれ〳〵の戰力如何によつて決まることである。勝つて〳〵勝ち抜き、米英陸軍の兵士を一人殘らず俘虜にして、この實狀に見るやうな境遇に叩きこんでやらうではないか

在佛印　久宗、梁尾兩特派員

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

戰ひ勝抜くために

着々整備をすゝめる國内體制

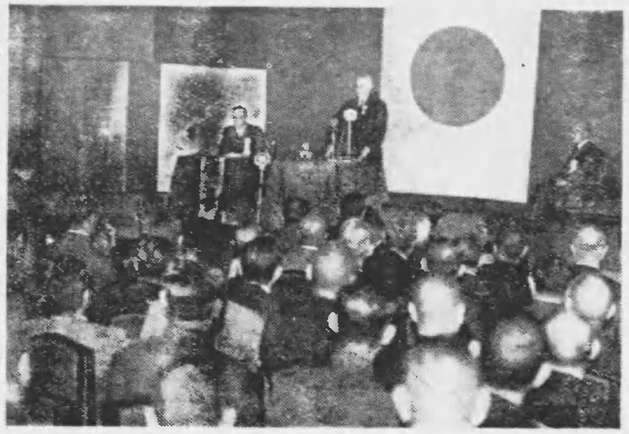
大東亜戰争開始以来　僅かに半年たらずのうちに　早くも東亜の各地域から米英勢力を撃滅撃退し　あの輝々たる大戰果を收めてきましたが、一方國内においても　この大戰果に應へて一切をあげて大東亜戰争完遂の目標に突進し　あらゆる部面にわたつて種々の機構が整備確立される等　着剣に國内體制の固めにかゝつてきたのでした。いま最近の動きだけでも翼賛政治會の發足をはじめとして、翼賛會の機構改組　金融統制會の設立　企業整備令の施行　小賣業の整備令の施行　遊休物資の買上げ等　着々と國内體制が完備されてゆくのかがわかゝにれます。以下この中の主なものについて書いてみませう

國民の政治力を結集

翼賛政治 曾力強く誕生

國内體制を固めようといふ一億國民の熱意を、最もはつきりと表明したのが去る四月三十日に擧行された翼賛選擧の結果でした。そこに表はされたのは見事な國民的平成の政治力を結集して清新強力な翼賛議會を確立し、大東亜の戰爭を行つてゆかうといふ熱意だつたのです。この國家に應じて實を結び力強い一歩を踏み出したのが、五月二十日創立された翼賛政治會です。この新らしい翼賛政治會の使命は一億國民が渾然一體となつて擧國の大理想を世界に實現し、翼賛の大道を今うして皇國本來の姿を現はし出さうとするためには、國民の總力を凝集してこれを政治力に動員する仕組みが必要でよが、翼賛政治會はそのために生れたもので　これは當の政黨のやうな政權爭ひや政策の對立抗爭を事とするといつた類の政治團體でもなければ　一國一黨のやうな獨裁政治を實現しようといふものでもなく、他に類のない、わが國獨自の政治團體なのです。從つて會の運營にも新らしい工夫と總想を必要とします。又これについてはその綱領のたゞで『憲法の條章に準據し翼賛議會の確立を期す』とありますやうに議會の運營にあたつては、國民翼賛の本分に從つて　[illegible]的信念を反映させ、政府と協力し、表裏一體となつて大政を翼賛し奉ることが會本來の意義であり責任でもありますから、また期待されるところも大きいといへるのです

大きに大政翼賛會との關係につきましては、翼賛會の發足に伴ひ、國民運動組織としての大政翼賛會はその第一歩を踏み出すと、舊議會勢力ともいふべき翼賛選擧同盟は五月十九日解散して、その幹部に入り、續いて東方會も解散して同會に屬した人々も翼賛政治會に參加を申し出るなど、舊議會勢力を一掃して、姑んどを全部の代議士をこの會に集め、名實共に、強力清新な力を發揮しようとしてゐるのです。そこで廣く一般國民もこの會に參加することになつてゐるのです。それは政治會の性格上、翼賛會の推薦する一定の人々に限られることになつてゐるのです。それまでの政治に關する考へ方に囚はれてゐる人々も、この際翼賛政治會の趣旨をよく理解して、この會に參加することを心掛けなくてはなりません



五月二十日大東亜會館で擧行された翼賛政治會創立總會で決意と使命を披瀝する阿部總裁の挨拶

配給と經營合理化へ

小賣業の整理すゝむ

日本の小賣業が昔のやうに、勝手に仕入れ勝手に賣り、勝手に儲けるといふやり方がすでにできなくなつてゐることは今更いふまでもありません。そこで當然起つてくる問題が小賣業の整備といふことです。この小賣業整備については去る五月十二日附で施行細目を含んだ具體化された要綱が、各地方長官に指示されましたから、近く實行にうつされてゆくわけです。そこでこの問題に直面してをられる方々のために、そのあらましを書いてみませう

先づその目的は二つあつて、第一は物資の配給機構を整備して小賣業の經營を合理化し、これによつて物資の配給を圓滑適正にしようといふのであり、第二にはそのために職業を轉換される人々を勞務動員計畫によつて、國民勞務の總力を發揮しなければならぬといふので、この二つがその目標になつてゐるのですが、第一の整理をスヰ速やかに進め、名實共に、強力清新な力を發揮しようとしてゐるのです。そこで廣く一般國民もこの際この點に關する考へ方を轉換して、この會に參加することになつてゐるのです。それまでの政治に關する考へ方に囚はれてゐる人々も、この際翼賛政治會の趣旨をよく理解して、この會に參加することを心掛けなくてはなりません

遊休物資はこの際

進んで買上げに應じよう

商工省では國内で眠つてゐる物や、遊んでゐる物、差し當りすぐ使はない物等を重要物資管理營團に買上げさせることになりました

目的は物の活用にあることはいふまでもありません。買上げの對象となる物資は各種金屬とその製品、化學藥品、皮革類、棉花、綿糸布と製品、羊毛機維類等九十品目にわたつてをり、五月十五日から二ケ月間に限られてをりますが、今度の買上げでは特に國に流されてゐた無藉物資の供出も歡迎するところで、とくに商工省發表と同時に過去に經濟統制の法規に違反した行爲があつても今度の買上げによつて罪を發き出すやうなことは絶對にしないといふことを司法省當局をもつて念を押してもあります

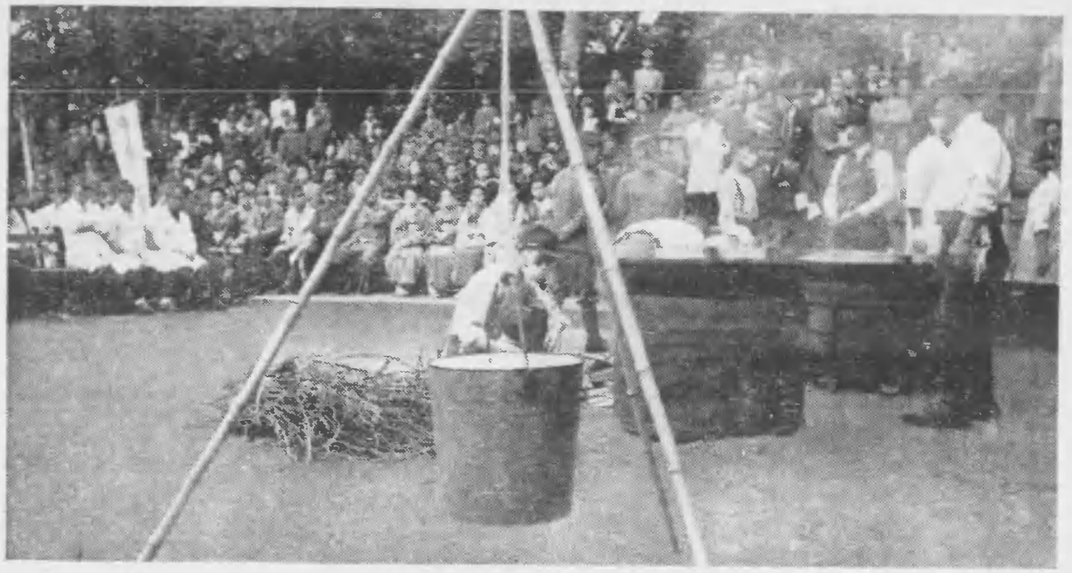
要するにこれは、國内にある物資を擧げて一番大切な方面に使ひたいためなのですから、供出する側にあつても深く時局を認識して、少しでも貴重な物資を藏かこんでおくやうなことのないやうに全面的な協力を得たいのです。またさうすることが國民としての義務でもあるといふことができます

物資輸送の確保に

鐵道輸送協議會を設置

生産力擴充、國内資源の開發に伴ひ、國有鐵道の輸送需要は激增の一途を辿つてきましたが　大東亜戰爭勃發以來、海上輸送力が不足してゐるため澤山の重要物資が海運から陸上輸送にふりかへられたので、輸送能率の一層の向上が一ときもゆるがせにできないやうな狀態に立ちいたりました

そこで鐵道省では今度、鐵道輸送協議會を設け、戰時陸上輸送の能率を最大限に發揮しようといふことになりました。この協議會では



軍ノ手で握る

非常炊出し實演

東京 日比谷

非常の場合區組、町内會などで炊出しの出來るように準備して、非常袋を用意しておきませう。袋の中に入れておくものは一お椀、2塩、3非常食、4マッチ、5小皿、6手拭、7米、大釜の一

⇨涼々とたちのぼる湯氣の中から『もうおき炊き上るぞ』

非常時に備へて、非常炊出しの實演は各地で行はれたが、これは調理上最も困難な點である米の炊き方を確保、國民營養改善會と東京市役所が協力して、去る十一日東京日比谷公園大音樂堂で行はれた。焦げつかせぬために、御飯は湯炊にの工夫、共同炊事、非常炊出、等に永年自分たちの經驗を公開、一般の參考にとの目的で、この日は空襲等の非常時もので、この日は空襲等の非常時

まづ大量炊出しを想定して場内近い參觀者の前に公開した

には五升釜二個が据ゑられた。御飯は湯炊または布を敷かせぬために、御飯は湯炊または蒸板で炊けたら蒸籠または蒸板ひは蒸板でよい。の上に御飯をあけ、握り方に渡す。待つてゐた握り方の一班は用意した大桶の中へ杓子で指つて一定の大きさをつくる。と他の一班はそれきたと塩水に

⇨五升炊き釜を振あつけた實演會場。さあ、非常時炊出しが始められた

⇨一方が型をつくれば、軍手をはめた握り方は忙しい

さて塩分も適度にしみ込み固く握られたものに梅干を親指で押し込む——さあ、これならおいしい握り飯が幾百幾千でもできるぞ

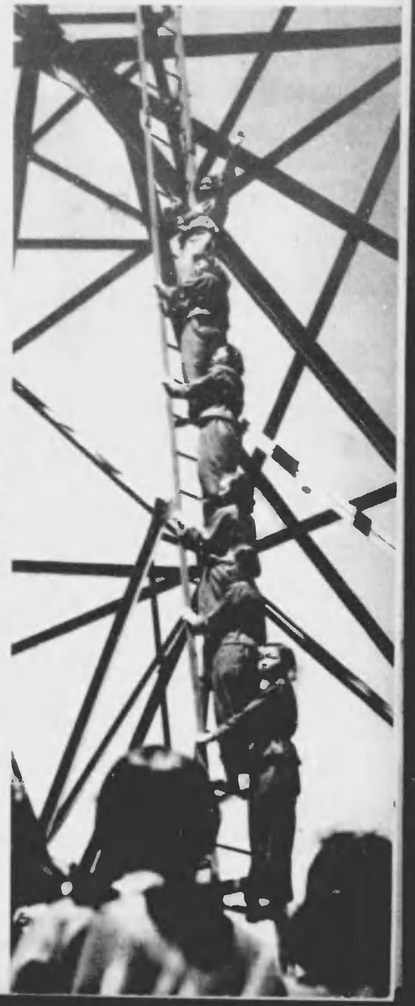
⇦おいしいご自慢の握り飯ができた(左)

⇨婦人會員や女學生、町内會の代表等約千名が見學しましたが、見るだけでなく、おいしい試食まで頂戴した

手はじめて固く握る。軍手をはめると第一に火傷しない。第二には塩分が高くべんなく握り飯にしみこむといふ利點がある

電波戦の基地に女性整備員

女子無電技術者講習所 茨城縣八俣村



大空を睨いて立つ大鉄塔はわれわれ無電技術者の心の鑑

術者たちが講義をよそに研鑽をつむ八俣村の森を訪ねてみませう

おもひは遠かベルリンへローマへシカゴへニューヨークへ、私たちの電波のゆく彼方は——屋上の方向指標板

立ち並ぶ八十五メートルの大鉄塔下、アンテナ構造の實物教育を受ける野外教室

⇧電氣工學の難かしい原理も數字と記號だけですら〳〵解いてゆく

無電機械の調整にあるためには無電の語る言葉を知らなければならない。學課目の實習も大切な科目の一つ

星の世界につながる夜の見張臺、溌溂女子技術者たちは成長の翅を八俣の空へに飽くなき研鑽を積む⇩

電氣設備の調整員たちが夜を徹して活躍してゐることを見逃すことはできません

四月一日、茨城縣八俣村の國際電氣通信株式會社女子無電技術者講習所へ入所した四十二名の講習生たちは、この電波戦の兵站基地を男子に代つてうけもたうとする女學校を出たばかりの健氣な女性部隊です

今日も機械、明日も機械、科學の世界には詩もなければ歌もありませんが、ひたすら國家への奉仕を企圖とするこれら技術者の雛鳥たちは、やがて「戦ふ電波陣」に活躍する日を夢に描いて、いま六ケ月の講習期間を電波の調整技術習得に無敵海軍部隊に做ふ月月火水木金金のひたむきな訓練をつづけてゐるのです

胸に「地球」のマークも誇らかに若い女子技

節ニソ々戰に海の北

―樺太の鰊漁場生報―

三月末から始まつた春鰊の群游は樺太西海岸から亞庭灣へ、さらに東海岸へと、群れ飛ぶ鴎の大群とともにいま大移動をつゞけてゐる

この春鰊の大群が十數キロの海上を蔽つて來游するさまはまさに北洋漁場の壯觀であつて、その跳ね躍る音は急湍のやうに響き、一帶の海水は產卵のために乳白色に濁つてしまふ

鰊一人一 鮭一 沸き立つ漁場。樺太の春はこゝから始まる

この春鰊の群游開始を迎へていま樺太の漁場は近來にない活況を呈してゐるが、僅か二週間そこ〳〵で二十數万石の漁獲高をあげ、大體把に見積つてもその金額一千二、三百万圓といへばまさに一起し万兩といふところ、いや、それよりも戰ふ祖國にこれだけの海の「幸」をはこびうる喜びに、漁場は俺たちが引受けたと、櫓も折れよとばかり漕ぎ出してゆく逞しい若い衆たちの姿

雪も溶け始め山肌の土も見えてくると、出稼ぎのかみさんたちは今年も早くからやつてきた

仲は召されて御奉公、伜ももうじき赤ん坊を產む。年は寄つても若いもんには負けん、婆と二人で仲の分まで働かなきや……

⇦『それ陸揚げだ』跳ねかへる鰊、鰊の花、ソーラン節に櫂も折れよと漕いで出る

漁は大漁の鰊の山だ。この山のある限り鰊の子と白子の搾り分けにかゝさんたちの手は休むときがない ⇦

こゝ北洋漁業の開發に、戰時食糧の增產にまことに頼もしい限りである

⇦ どうやら沖は時化模樣、それッとばかり網もろとも船に曳かせて安全地帶へ漕ぎよせる

鰊の大部分は搾り粕になる。日本總生產高の八割を占める樺太の粕干し風景 ⇦

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

白衣勇士を慰める催し

名古屋市　紅村南彦

⇩　名古屋市

毎年秋秋二回催される名古屋市のさる特家の白衣勇士慰安会は今年も五月十四、五兩日岡氏宅で開かれた。種々な餘興模擬店などが庭の所々に設けられて終日勇士たちは輝く陽光と心からのもてなしに樂しんだのであつた

桑皮も立派な代用繊維

釧府市　猪股庶彌

⇩

國策代用繊維としての桑皮の重要性は昨今喜く注目されてきましたが、かねて桑皮報國に立派な成績をあげてきた大分縣下の農村では女子青年勤労報國隊等が今年は一本も無駄にすまいと初夏の陽を浴び帽子に照りかへして早くも回收に乘り出しました

見たか『輝く新中國』

⇩

濱口市　武漢美術研究會

敵地接地區域として重慶に直面する武漢の主色濱口に昨年十月成立した武漢美術研究會は現在日華會員四十餘名を網し活潑な文化活動をつづけてゐますが、同會ではこのほど濱口市に十日間にわたる書畫、寫眞の綜合展覽會を開催浸潤の重慶を尻目に輝く新中國の姿をうつし出しました

コ島陷落旗行列

亀北市　影山龍雄

五月七日コレヒドール陷落して星條旗はつひに陷ちたりの報に沸く五月八日の慶びに沸く五月八日恰も一億國民が舊しく肝に銘じて忘れ得ぬ五度目の大詔奉戴日として、亀北ではこの日二万八千餘からなる國民學校兒童、中等學校生徒の祝賀旗行列が終日鳥部の街々にうちつゞいた

銃後のカメラ

復習室

本號からあなたは何を學んだでせうか。

1 マレー作戰のとき英軍の第一線に立つて叛向ひ、後わが方に降服したインド兵たちは今どうしてゐるでせう　全部南方島のチャンギー要塞の警衛にあたるインド獨立軍の編成を許され、皇軍に協力してゐる。マレー半島ジョホール州にインド村を建設してゐる。（10頁）

2 マレーで有名なサルタンとは人猿の一種。　王様の事。（8頁）

3 非常の場合、食糧に心配のないやうに非常袋を誂へて備へておきたいと思ひます。この非常袋にぜひ入れておくべきものは？（16頁）

4 小賣業者の整理統合にあたつて誰を殘し、誰に轉業してもらふかを決めるのは？　町村會長。　業者の組合。（14頁）

5 日本の近海で一番深い海の優れたところは？　三陸沖。　土佐沖。　奄美近海。　場州近海。（20頁）

6 マレーやスマトラは日の日も通らぬ密林やじめじめした沼の多いところだから傳染病はさぞひどいと思はれますが、實際どの程度です？（9頁）

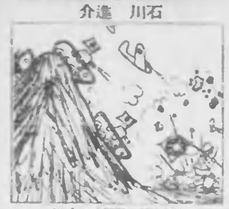
7 珊瑚海海戰の主なる戰果を擧げて下さい。（4頁）

8 實質政治會は　昔あつた政友會や民政黨などと同じやうなもの治を實現しようとするためのものですか。（14頁）

9 繃帶や皮革その他重要資材で一度開に流された所謂無駄物資はいよ〳〵開から開へと轉々するばかりですが、こんな重大時局に明るみへ出て國家のお役に立つ方法はないものでせうか？（15頁）

10 非常炊き出しのときなど大急ぎで握り飯を作る場合、飯の熱さで火傷をしない方法は？（17頁）

一問十點としてあなたは何點でしたか。



寫眞週報　昭和十七年二月十二日　第三種郵便物認可　昭和十七年六月三日發行（毎週一回木曜日發行）　第二百廿三號

附金増割

戰時郵便貯金切手

六月八日→十五日　出売

一枚二円・増割金一等千円

内閣印刷局印刷發行

（「寫眞週報」はA4判規定國は3割大の書本）

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/